竹田病院栄養科活動報告

学会参加報告

第76回 日本病院学会





7月2日3日に国立京都国際会館で開催された「第76回日本病院学会」に参加し「当院ICU・HCUにおける管理栄養士の365日勤務体制の導入と効果」について発表しました。当院で進めてきた重症患者への早期栄養介入とその成果を多くの方に発信する貴重な機会となりました。
学会では、栄養治療をはじめ、地域医療医療DX、病院経営、災害医療など、これからの病院医療を考える多彩なシンポジウムや発表が行われました。他施設・多職種によるさまざまな取り組みに触れ、医療の中で管理栄養士が果たす役割の広がりと、多職種で連携することの重要性を改めて感じました。
今回得た新たな知見や気づきを日々の臨床に活かし、患者さん一人ひとりにより良い栄養支援を提供できるよう、今後も栄養管理の質向上に取り組んでいきたいと思います。
（渡部身江子）

第14回　日本腎臓代謝研究会 学術集会・総会
川上賞　受賞！！

この度、新潟県魚沼地域の一般住民を対象に行った研究について「日本食パターンと食事性酸負荷および食事性炎症指数の関連について：魚沼コホート研究」「日本食パターンと慢性腎臓病との関連についての検討：魚沼コホート研究」の2題を発表させていただきました。今回は、食事全体のバランスを評価する食事パターンの一つとして「日本食パターン」について検討しました。
発表後には、多くの先生方からご質問やご意見をいただき本研究に興味・関心を持っていただけたことを大変うれしく感じました。
また、川上賞をいただくことができ大変光栄に思います。
今回の発表を励みに今後も食事パターンや食事性酸負荷などについて、さらに検討を進め臨床でも活用できるよう取り組んでいきたいと考えています。（田中舞）

